

2025年12月1日

株式会社小田急エージェンシー

JICDAQの「ブランドセーフティ」「無効トラフィック対策」認証を取得 ～デジタル広告の品質向上への取り組みが第三者機関に認められました～

株式会社小田急エージェンシー（本社：東京都新宿区、取締役社長：山口 淳）は、2025年12月1日に、JICDAQ（一般社団法人デジタル広告品質認証機構）が定める認証基準に基づき、「ブランドセーフティ」と「無効トラフィック対策」の2分野で「品質認証事業者」の認証を取得しました。

【認証マーク】

1. ブランドセーフティ（違法・不当なページやコンテンツへの広告配信を避ける取り組み）



2. 無効トラフィック対策（ボットなどによる無効なトラフィックを排除する取り組み）



【認証取得の意義】

この認証取得により、クライアント企業の広告が不適切なコンテンツ内や広告と並んで表示されるリスクを低減し、広告効果の最大化と企業ブランドの保護を実現します。これにより、広告主が安心してデジタル広告を活用いただける機会を提供いたします。また、不正な広告を排除し、より信頼できるデジタル広告環境の発展に貢献します。

【今後の取り組み】

小田急エージェンシーは、「デジタル広告品質向上ポリシー」に従い、ブランドセーフティと無効トラフィック対策への取り組みを続けています。当社の業務プロセスが今回、JICDAQ の定める認証基準に適合するものと認められ、認証取得に至りました。今後も全社を挙げてデジタル広告の品質向上に取り組み、高品質な広告サービスを提供してまいります。

*小田急エージェンシー「デジタル広告品質ポリシー」URL:

<https://www.odakyu-ag.co.jp/digital-ad-quality/>

以上

<参考>

JICDAQ(一般社団法人デジタル広告品質認証機構)について



JAA（日本アドバタイザーズ協会）、JAAA（日本広告業協会）、JIAA（日本インタラクティブ広告協会）の広告3団体が中心となり、デジタル広告市場における掲載品質の課題を解決することで、デジタル広告が健全に発展し、企業にとっても社会にとっても有益なものになることを目指して立ち上げた認証機構です。

■ニュースリリースに関するお問合せ■

株式会社小田急エージェンシー デジタルソリューション部

担当：住谷

メール：press@odakyu-ag.co.jp